

DA24-000075

BLQ08W_XIF 生成ツール マニュアル

株式会社ユニテック

副版	改定内容	改定日	改定者
	新規作成	2010/03/02	森

目次

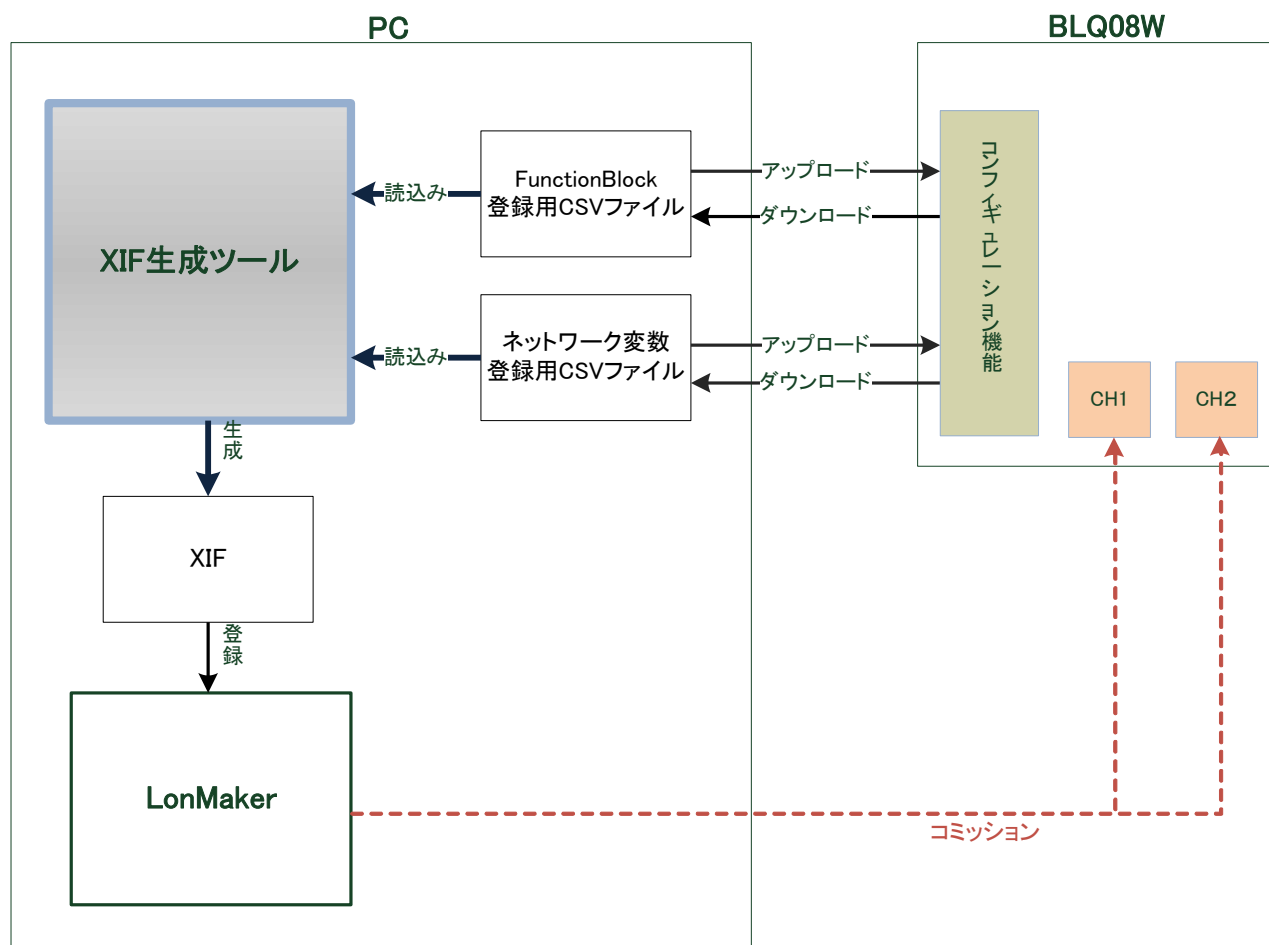
1. 概要	4
1.1. システム構成	4
2. 機能	5
2.1. 画面	5
2.2. エラー情報	6
3. 使用方法	7
4. 読み込みファイルフォーマット	8
4.1. FUNCTIONBLOCK 登録用 CSV ファイル	8
4.2. ネットワーク変数登録用 CSV ファイル	8

- | |
|---|
| <ul style="list-style-type: none">➤ LONWORKS・LON メーカーは、米国その他の国々での Echelon Corporation の登録商標です。➤ Windows XP は、米国 Microsoft 社の登録商標です。➤ その他、本書に登場するサービス名、システム名、製品名は各社の商標または登録商標です。 |
|---|

1. 概要

本書は、MELSEC-Q シリーズ対応 LonWORKS®ネットワークインタフェースユニット（以下 BLQ08W と略す）製品の外部インタフェースファイル（XIF）を生成するための Windows アプリケーション BLQ08W_XIF 生成ツール（以下本ツールと略す）の操作仕様について説明したものです。

1.1. システム構成



2. 機能

□ 外部インタフェースファイル (XIF) 生成

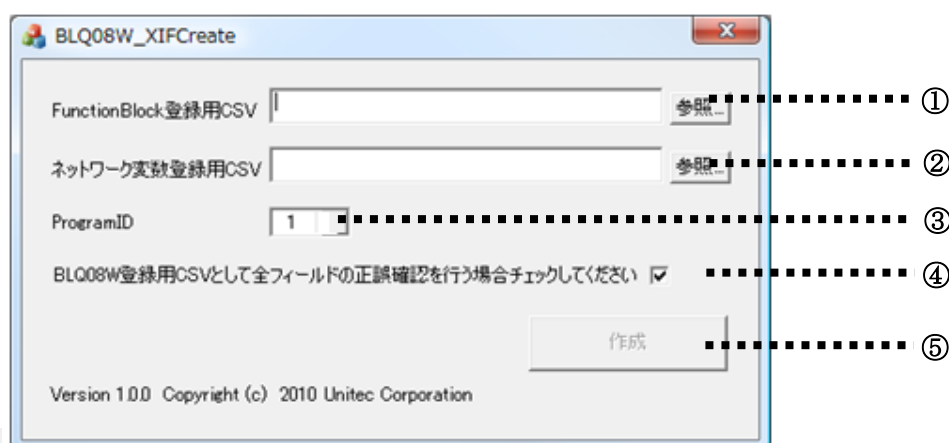
XIF 生成ツールでは、BLQ08W のコンフィギュレーションにてダウンロード、または「FunctionBlock 登録用 CSV ファイル」に基づいて編集した登録用 CSV ファイル (FunctionBlock、ネットワーク変数) を読み込み、XIF を生成することができます。

□ CSV ファイル読み込み時、正誤チェック

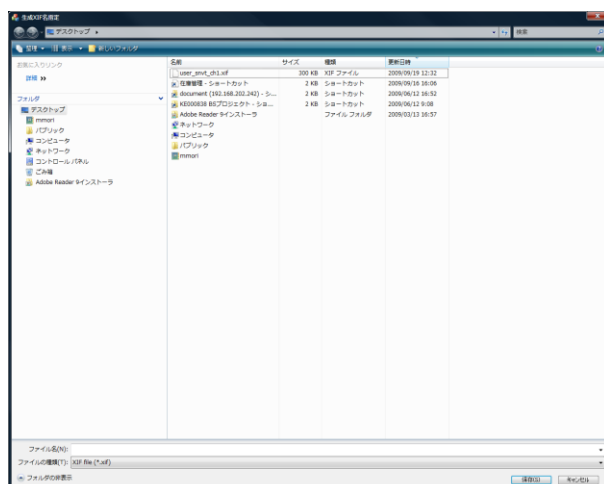
CSV ファイルの正誤チェックが行え、本ツールで正常読み込みできた CSV は BLQ08W の登録用 CSV として使用することができます。そのため、BLQ08W ユニット無しでも BLQ08W の登録用 CSV の準備ができます。

2.1. 画面

(画面イメージ)

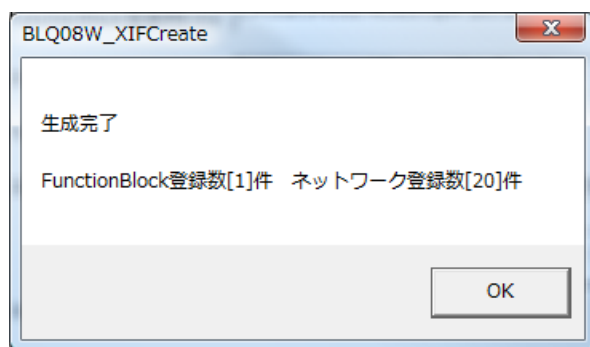


- ① FunctionBlock 登録用 CSV に BLQ08W の FunctionBlock 登録用 CSV ファイル名称を指定します。
- ② ネットワーク変数登録用 CSV に BLQ08W のネットワーク変数登録用 CSV ファイル名称を指定します。
- ③ BLQ08W の当該 CH に指定しているプログラム ID を選択します。
- ④ BLQ08W 登録用 CSV として全フィールドの正誤確認を行う場合はチェックします。チェックしない場合は、XIF 生成に必須となるフィールドのみチェックを行います。
- ⑤ 作成ボタンを押下します。(作成ボタンは、①②のファイルが指定されると有効となります)
- ⑥ 生成 XIF 名指定ウィンドウが表示されたら、XIF のパスおよび名称を指定し、[保存]ボタンを押下します。



(画面イメージ)

- ⑦ 正常に処理された場合、生成完了のダイアログが出力され、読み込んだ各 CSV のレコード数が表示されます。

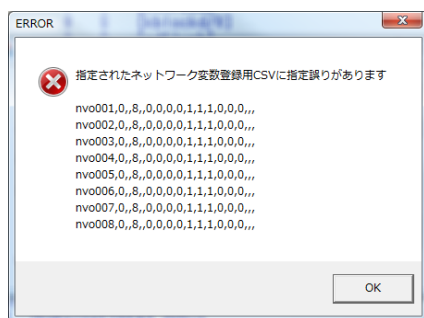


(画面イメージ)

- ⑧ CSV ファイルの正誤チェックで問題がある場合は、エラーダイアログを出力します。エラー内容は、2.2 エラー情報を参照してください。

2.2. エラー情報

- 指定したネットワーク変数登録用 CSV の内容に問題がある場合、エラー対象のレコードリストを表示します。
(エラーリスト表示は最大 256byte まで)



(画面イメージ)

- 指定した FunctionBlock 登録用 CSV の内容に問題がある場合、下記内容のエラーダイアログが表示され、エラー対象のレコードリストを表示します。

「指定された FunctionBlock 登録用 CSV ファイルに指定誤りがあります」

- 指定した CSV ファイルが存在しない場合やファイルオープンできない場合、下記内容のエラーダイアログが表示されます。

「指定された FunctionBlock 登録用 CSV ファイルがオープンできません」

「指定されたネットワーク変数登録用 CSV ファイルがオープンできません」

3. 使用方法

- (1) BLQ08W で使用する FunctionBlock 登録用 CSV ファイルを作成します。(エクセルなどで編集)。または、BLQ08W のコンフィギュレーション機能にて FunctionBlock 登録用 CSV ファイルをダウンロードします。
- (2) BLQ08W で使用するネットワーク変数登録用 CSV ファイルを作成します。(エクセルなどで編集)。または、BLQ08W のコンフィギュレーション機能にてネットワーク変数登録用 CSV ファイルをダウンロードします。
- (3) 本ツールを起動する。
- (4) 1, 2 で作成した CSV ファイルと、当該 CH の ProgramID を指定し、[作成] ボタンをクリックし、XIF が生成されます。CSV ファイルに問題がある場合は XIF が生成されません。(エラーメッセージが出力されます)
- (5) 生成された XIF を使用し、LonMaker でデバイス登録を行います。
- (6) LonMaker へ他デバイスの登録及びバインドをおこないます。
- (7) LonMaker と BLQ08W を接続しコミッションします。

4. 注意事項

- ☐ ProgramID が異なる場合はコミッションができませんので、BLQ08W の当該 CH と本ツールの ProgramID は合わせて設定してください。
- ☐ ネットワーク変数の追加、変更、削除を行い、BLQ08W の登録ネットワーク変数情報と本ツールで使用する CSV ファイルの内容が異なる場合はコミッションできませんので、XIF 生成に使用する CSV と BLQ08W へ登録する CSV は同じものを使用してください。一度コミッションが済んでいる場合でも、ネットワーク変数の追加、変更、削除を行った場合は再コミッションが必要となります。

5. 読み込みファイルフォーマット

5.1. FunctionBlock 登録用 CSV ファイル

- ☐ CSV ファイルのフォーマットは、次の通りです。
- ☐ このフォーマットは、BLQ08W のマニュアルに記載されている内容と同じです。
- ☐ XIF を生成するために必須となる項目に注意してください。

列	内容	詳細	XIF 必須
1	ファンクションブロック名	0～16 文字。ASCII コードの英文字で始まる文字列	○
2	配列要素数	ファンクションブロックが配列のとき、その要素数を指定する。 空白、0、または1の場合は配列ではないことを意味する。	○
3	FunctionalProfileNumber	0～25000。ユーザ FunctionalProfileNumber は 20000～25000。	○

5.2. ネットワーク変数登録用 CSV ファイル

- ☐ CSV ファイルのフォーマットは、次の通りです。
- ☐ このフォーマットは BLQ08W のマニュアルに記載されている内容と同じです。
- ☐ XIF を生成するために必須となる項目に注意してください。

列	内容	詳細	XIF 必須
1	ネットワーク変数名	3～16 文字。入力変数は nvi, 出力変数は nvo から始まる必要がある。	○
2	ファンクションブロック番号	0～。ファンクションブロック番号とはファンクションブロック登録時に 0 から割り振られる数字です。 ファンクションブロックが配列であっても配列要素数にかかわらずファンクションブロック名毎に +1 されます。	○
3	ファンクションブロック配列 Index	0～。カラム 1 でファンクションブロックを指定した場合のみ有効となります。 配列でないファンクションブロックの場合は空白。 配列ならば Index 番号を指定します。Index は 0 から始まる数字です。	○
4	SNVT Index	0～。SNVT MasterList で規定されている SNVT の Index 番号。	○
5	Selector	自動決定される内容のため指定不可(割付けられた番号はダウンロードする事ができる)	
6	Interval	定周期処理周期で 0～3600[秒]。	
7	ExplicitLink	<i>ExplicitLinkI;...; ExplicitLinkn</i> ExplicitLink は下記形式であり、これをセミコロンで区切ること で複数定義することができます。 <u>ExplicitLink の形式</u> SelectorIndex:domain:subnet: Node ここで SelectorIndex は I*ならば Index (*は進数) となり単に数字 ならば Selector となる。	
8	バッファメモリのアドレス	1000h～7D5Ch。空白の場合は空き領域が割り当てられますが、 空きエリアがない場合は割り当てられません。 また空白ではないアドレスが指定された場合でもその領域の一部 でも既に他に割り当てられているときはこの CSV の行データの情 報は廃棄され割り当てられません。	